202３年9月第3週【9/22発行】　高校生用教材　　リビアの洪水／カダフィ大佐とアラブの春　模解と指導の手引き

【お詫びと注意】

このニュースでは「リビアの洪水での死者数は5900人以上」となっています。

しかし、9月19日のニュースでは「国連が死者数を3958人に下方修正した」と、なっていました。

いずれにしても現場は混乱しており、怪我人を含めた犠牲者の数は更に増えるのでは、と予測されています。

<https://news.yahoo.co.jp/articles/f1af8f1fbc6d906d22327c320f00551a8ce3a222>

この教材の使い方について

（１）教材はWordファイルでリリースします。不必要と思われる問題のカット（削除）、本文や設問のアレンジ、差し替え、加筆修正は自由です。先生方が授業で使いやすいように、お好きなように加工して下さい。

（２）「この問題は簡単すぎる」「設問は日本語でなく英語にしてほしい（逆に難しいから英語でなく日本語にしてほしい）」というご意見をいただきますが、全ての先生方の要望に応えられず申し訳ありません。私の判断で、英語が良いと思った設問は英語に、日本語が良いと思った設問は日本語にしています。先生方の判断で言語は自由に変えて下さい。

（３）毎回、スペリングや文法ミスがないか、細心の注意を払っていますが、間違いに気付いたら、後からホームページに訂正版を出しています。申し訳ありません。もしスペルミスや文法ミスに気付いたら、教えていただけましたら助かりますが、お時間がなければ修正してそのまま授業でお使い下さい。

（４）全ての教材に、「この英文を暗唱しよう！」というページがあります。毎回、重要な文法や使える表現を含むキーセンテンス３～５文を選んでいます。これは「夢タン」などの参考書の著者として著名な木村達哉先生のセミナーで「英語は何度も音読して暗唱するのが上達の近道！」と教えていただいたことにより、8月から始めました。文を暗唱してから本文を読んでも、全文を読んでから仕上げに英文暗唱しても、どちらでも良いと思います。生徒さんの習熟度と状況に合わせて、やってみて下さい。

教材執筆にあたって参考にした記事

<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/20230913_21/>

<https://www.space.com/medicane-daniel-libya-destruction-satellite-photos>

<https://www.aljazeera.com/news/2023/9/12/whats-happening-in-libya-after-devastating-storm-daniel-floods>

<https://www.bbc.com/news/world-africa-66797307>

<https://www.france24.com/en/africa/20230913-libya-s-deadly-dam-collapse-was-decades-in-the-making>

<https://www.nytimes.com/2023/09/13/world/middleeast/what-we-know-floods-libya.html>

<https://english.elpais.com/international/2023-09-14/scale-of-derna-flood-disaster-worsened-by-lack-of-response-in-a-country-divided-in-two.html>

<https://www.bbc.com/news/world-middle-east-16325383>

<https://en.wikipedia.org/wiki/History_of_Libya_under_Muammar_Gaddafi>

<https://www.bbc.com/news/world-africa-12532929>

<https://www.quora.com/What-were-some-good-things-that-the-libyan-dictator-Muammar-Gaddafi-did>

<https://time.com/3207127/gaddafi-1969/>

<https://www.amnesty.org/en/latest/press-release/2014/02/libya-three-years-gaddafi-era-laws-used-clamp-down-free-expression/>

<https://www.amnesty.or.jp/en/news/2012/0517_3037.html>

<https://world.time.com/2012/10/18/how-did-gaddafi-die-a-year-later-unanswered-questions-and-bad-blood/>

<https://thisisafrica.me/politics-and-society/how-bad-was-gaddafi/>

<https://www.aljazeera.com/opinions/2021/1/27/the-social-media-myth-about-the-arab-spring>

<https://www.hrw.org/report/2012/10/16/death-dictator/bloody-vengeance-sirte>

１ページ　単語テスト

●単語テストからスタートします。QRコードから音声を聴いて、聞こえた単語を書き取って下さい。

●もちろん、音声を聴かないで、先生が教室で声に出して読んでくださった方がもっと良いと思います。

時間がなければ、この単語テストを生徒さんの宿題にして、家でやってきてもらうのも良いでしょう。

●点線のところで切り取って下さい。上半分はテスト。下半分はテスト後、生徒さんに配って答え合わせしてもらって下さい。

●単語テストとは、普通は、「プリントに英語が印刷されている→日本語で意味を書く」または、「プリントに日本語が印刷されている→英単語を書く」という形のものが多いと思います。この単語テストの形式は、「耳で聞き取った英単語の綴りを書き（Dictation）、なおかつ、その意味を書く」というもので、英語脳と日本語脳の両方を活性化することをねらったものです。英語ニュース教材「茅ヶ崎方式　英語会」の　単語テストを参考にしました。

２ページ

Q1 The (devastating) floods did.

※洪水のひどさを表現する形容詞をつけましょう。

新聞では、deadly, devastating, severe, massive などがよく使われています。

Q2　　(解答例)Especially the eastern part of the country was. Many people died in the coastal city of Derna. ※地図帳でデルナ市の位置を確かめましょう。

Q3　　Two dams and four bridges have.

Q4 デルナ市は数十年もの間、ほとんど投資を受けてこなかった。　　★littleの訳し方に注意をしましょう。

Q5　　２０１１年のカダフィ政権封建以来、リビアは長期的な政治的混乱に陥り、インフラの整備は放置されてきたから。

Q6　　(回答例)

★Not only Libya but also Greece, Turkey and Bulgaria were.

★Libya as well as Greece, Turkey and Bulgaria were.

★Libya, Greece, Turkey, and Bulgaria were.

Q7 It is a hurricane-like storm that forms in the Mediterranean sea.

※高校生から「Mediterraneanと、瞑想を表すmeditateは、語源的に関係がありますか？」と質問がありました。Mediterraneanの語源はmedius(中央)とterra(土地)に由来し、原義は「土地の真ん中」。

media(メディア), mediate(和解させる)とは関係があるようです。

一方、meditate(瞑想する)は、古フランス語の meditacion「考え、反省、研究」から直接派生し、ラテン語の meditationem（主格 meditatio）「考えること、瞑想」から派生した行為名詞とのことで、Mediterraneanとは直接の関係がないようでした。

Q8　　It was Colonel Gaddafi.

※日本語では「カダフィ大佐」と呼ばれますが、英語の綴りはGで始まります。

※彼は他の国なら「大統領」のような存在だと思いますが、国のリーダーになってからも、ずっと「大佐」と名乗っていた理由については諸説あります。　　（「大佐に憧れていたから」という節が有力です）

（参考ウェブページ）<http://kyodo.newsmart.jp/info/Result/2011/0822.php>

※colonelの発音にも気をつけましょう。（コロネルと読みません。カーネルです。）

　　ケンタッキーフライドチキンの創業者のカーネルおじさんもColonel Sandersと呼ばれていますが、

これは本名でなく称号です。（参考ウェブページ）　<https://kiwi-english.net/31396>

Q9　　（回答例）２０１１年にカダフィ政権が崩壊して以来、リビアは西部と東部に２分割され、それぞれが民兵と

外国勢力に支配されており、国は混乱している。西武は撮ることカタール、東部はエジプト・ロシア・アラブ首長国連邦に支配されている。

２ページ

Q11 The Ottoman Empire, Italy, Britain and French did.

Q12 (回答例)

★In 1959, the first oil fields were discovered, and Libya started to export petroleum to foreign counties.

★The discovery of the first oil fields, and the income from petroleum did.

Q13 （回答例）国の富は、王様と上流階級に集中し、国民は貧困のままだった。

Q14　　He and a group of Libyan Army launched a coup and established control over the country, which was a bloodless coup.

Q15 His government offered free education, free medical service, free electricity and even subsidized housing schemes.

Q16　　The literacy rate of Libya jumped up from 25% to 83%.

Q17 The right to freedom of expression was.

Q18 (1)カダフィ政権を批判した人に対して　　(2)死刑または終身刑が下された。

３ページ

Q19　　Because he funded a number of terrorist groups around the world in 1980s and early 1990s.

Q20 He called him “the mad dog of the Middle East.”(アラブの狂犬)

Q21　　２０１０年に北アメリカと中東の国々で次々と起こった民主化運動のこと。

※１９６８年の「プラハの春」にちなんで、この運動は「アラブの春」と呼ばれました。５ページ下の※２を参考にして下さい。

Q22　　To protest against corruption, poverty and political repression in his country.

Q23 It spread to Libya, Egypt, Yemen, Syria and Bahrain.

Q24 Partly because many activists used Facebook and Twitter to organize demonstrations and spread awareness.

※アラブの春がプラハの春と違っている点は、FacebookとTwitterの存在です。ソーシャルメディアのお蔭で、情報伝達が速くなりました。

Q25　　Rebel forces did.

Q26 高校生の皆さんの感想を自由に書いて下さい。

4ページ

1. 分詞構文の書き換え　　　空欄には and killedが入ります。

指導の手引

1. カダフィ大佐について

カダフィ大佐は、西洋世界では悪役にされることが多く、「中東の狂犬」「悪魔」と呼ばれています。

しかし、リビアには、いまだに、カダフィ大佐を懐かしむ人が多いことも事実です。

（参考記事）東京新聞

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/139192>

高校生の皆さんも、今日のニュースを読んで、カダフィ大佐の良い所と悪い所の両方が見えたのではないでしょうか。

リビアの国民に、無料で教育や医療を提供し、リビアを豊かな国にし、識字率を上げたことは、彼が国内外で評価される理由の一つです。

一方、海外の複数のテロ組織に資金を送ったことや、国民から言論の自由を奪い、自分の政権を批判する人たちを処刑したことは、彼が「悪魔」と呼ばれる理由の一つです。

しかし、西洋社会はカダフィ大佐の悪いところばかり大々的に取り上げて、彼の行った偉大な功績をメディアはshut outしているように、私には思えます。

人間なので、良い所と悪い所があります。高校生の皆さんにも、偏った目で「この人は善人で、あの人は悪人」と決めつけることなく、事実を淡々と見つめるように、話したいと思っています。

ちなみに、昔、私の塾でも、カダフィ大佐のことは、話題になりました。

２０１１年のある日のこと。休み時間に、私の塾の高校生の男の子たちがこんな雑談をしているのが聞こえてきました。

「おい、カダフィーが、国民にボコされて死んだな」

「あいつ、国民にも西洋人にも嫌われてたな」

「でも、あいつはリビアのために良いこともしたのに。死ぬ時は悲惨だったな」

・・・このような内容でした。

「ボコされた」なんて、まるでヤンキー同士の喧嘩について話しているように聞こえましたが、

当時の男子高校生（※休み時間に時事問題について話すような、頭の良い子たちでした）の間でも、カダフィー大佐は、良いイメージと悪いイメージ、両方あったのです。

２）アラブの春について

今の高校生たちは、アラブの春のことを、あまり知らないのでは？…と思います。

10年くらい前の現代史は、学校の歴史の教科書に出てこない上に、テレビやメディアで特集されることもなく、

「一番今のニュースに繋がっているのに、一番、学ぶ機会がない歴史」ではないか？と思います。

そのため、今回、今の高校生たちにアラブの春の概要を知ってほしいと思い、取り上げました。

２０１０年～２０１１年にかけて起こったアラブの春。

チュニジアの青年が焼身自殺をしたのは、プラハの春でチェコ人の青年が焼身自殺をしたことを反映していました。

若者が尊い命と引き換えに、国の腐敗を訴えたことがきっかけで、中東と北アフリカの若者たちが蜂起しました。

しかし、１２年近くたった今、結果がどうなったかというと、決して中東や北アフリカの国々に、民主化も平和も訪れていないように思います。

リビアやシリアでは内戦が泥沼化。膠着状態が続いており、リビア国内には「言論の自由がなくても、カダフィの頃のほうが、国が平和で豊かで良かった」と言う国民もちらほらいるようです。

FacebookやTwitterは、デモ活動の情報共有には役に立ちましたが、集団をまとめる強力なリーダーが不在だったため、決まった方針や統率力を欠き、誰が始めた運動かわからないまま、いつの間にか民主化運動は終わっていました。

国を民主化することはとても難しいです。

そして、西洋社会と同じスタイルの民主化を、アラブの国や北アメリカでそっくりそのまま導入して、それが現地の人々にとって本当に最善の形の幸せなのか？と質問したら、それは西洋社会の驕りなのかもしれません。

少なくとも私達日本人は、自分の意見を自由に表現できる民主的な国家に生きていることを（指導者の悪口を言ったからと言って死刑になるわけではないことを）、今一度、感謝しようと、高校生たちに話すつもりです。